

2021年12月10日

各 位

CDP 水セキュリティにおいて、3年連続「Aリスト」に選定

日産化学株式会社（本社：東京都中央区、社長：八木晋介）は、環境分野で世界的に権威のある CDP から、持続可能な水資源管理に特に優れた企業として、「水セキュリティ」分野において3年連続で「Aリスト企業」に選定されましたので、お知らせします。

CDP は、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体です。2000年に英国に設立され、110兆米ドルを超える資産を保有する590強の投資家と協働し、資本市場と企業の調達活動を介して、企業に環境情報開示、温室効果ガス排出削減、水資源保護、森林保護を他に先駆けて働きかけてきました。2021年度は、世界の時価総額の64%強に相当する13,000強の企業と1,100強の自治体を含む世界の14,000強の組織が、CDPを通じて環境情報を開示しました。TCFDに完全に準拠した世界最大の環境データベースを保有しており、CDPスコアはゼロカーボンで持続可能な耐性のある経済の実現に向けて投資や調達の意思決定を促すために広く利用されています。

当社は「優れた技術と商品・サービスにより、環境との調和を図りながら、社会に貢献する」ことを企業理念としており、マテリアリティへの取り組みの1つとして掲げている飲料水用殺菌消毒剤などの製品によって環境への配慮を推進しております。

今回の「Aリスト企業」選定は、これに加え、化学の製造業として水の適正使用や排水管理の確実な実施、当社における水に関するリスクや機会についての積極的な開示が評価されたものと考えています。

当社は今後も、企業理念のもと、事業活動を通じてESGへの取り組みをより一層充実強化することで、社会の持続的発展に貢献してまいります。



WATER

本件に関するお問い合わせ先

日産化学株式会社 経営企画部 CSR・広報室
(東京都中央区日本橋 2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング)

TEL: 03-4463-8123

E-mail: csr_pr@nissanchem.co.jp